

**平成25年度 関東甲信越板金工業組合協議会青年部
第4回 幹事会 議事書**

日時 : 平成25年 8月24日 (土曜日)
 開始 : PM 13:00より
 場所 : 東京都港区三田 全板連/日板協 板金会館6F会議室
 議事進行 : 西村副部長

1. 開会の辞 西村副部長
2. 出席者確認 西村副部長

都・県	千 葉		山 梨		長 野		茨 城		神奈川	
部長										
幹事	※高梨 哲也	○	田中 基之	○	清水 剛	○	※村田 豊	○	萩原 武史	○
都・県	栃 木		東 京		埼 玉		新 潟		群 馬	
部長			國松 慶誇	ワ	栗原 幸広	ワ				
幹事	尾上 豪孝	○	森谷 尚次	遅	加藤 史之	○	吉倉 進吾	○	西村 寿和	早

オブザーバー

※は全板連出向幹事

東 京			
大江 一郎	○		

3. 部長挨拶 村田部長
4. 議事録作成人 清水幹事
 議事録配信 村田部長

5. 議題

①全板連関連事項

- i 第33回一般社団法人日本建築板金協会 建築板金業次世代研究会in福岡について

日時 : 9月28日 (土) 午後13:00～ 9月29日 (日) 午後12:30まで

場所 : アークホテルロイヤル福岡天神 福岡駅前付近

- ・各都県板の参加人数の確認
 千葉1名 山梨2名 長野2名 茨城3名 神奈川3名
 栃木3名 東京5名 埼玉2名 新潟3名 群馬3名
- ・関東として25名の枠がある。締め切り後に確認したところ、まだ少し増やすことは可能
- ・九州ブロックは全員参加となっているが、登録のみの方もいるため実際には少し余裕がある
- ・懇親会の後、関東ブロックで集まる予定

- ・この事業に関わらず、申し込み期限があるものは必ず守ってください

ii 全板青年部ウェブサイト及びブログに関して

- ・現在、全板青年部のブログが休止されている
- ・次世代研究会、競技大会などが親会の事業となる中で、ブログの扱いがしっかりと話し合われていない
- ・27日にその話し合いが行われる予定で、今後のウェブサイトについての扱いがはっきりする
- ・親会に対して青年部の意見を挙げる機会を作って行きたい

- ・親会のサイトがリニューアルし、次世代研究会と協議大会のページがある
 - そこにそれぞれの開催要項や参加申し込みなどがある
 - 事業の大筋はこのまま親会のサイトでもよいが、詳細の流れや会議の様子などはブログを活用したい

- ・全板ブログについて
 - そもそもなぜ閉じる必要があったのか？
 - ブログに関しては一切を青年部に任せてほしい
 - ブログの意味を親会が理解していない

iii 全国部長会議のオブザーバー参加の発言について

- ・本来オブザーバーには発言権はあるが「板金組合では議長が意見を求めた時のみ発言は許される。オブザーバー自ら発言をすることは認めていない」という回答をもらった
- ・前に同じようなケースで発言を認められたことがあった
- ・関東がオブザーバーを出したのはそもそもどんな理由だったのか？
- ・オブザーバーの発言権がなければ、オブザーバー参加の意味はないのでは？
- ・関東のオブザーバー参加はこれから検討したい

iv その他

- ・全国部長会議のときにオブザーバーからの意見として取り上げられた意見で、「福利厚生費を見積もりに組み込む」件に関して、親組合の方で、その見積もりの雛形をつくって各県の理事業に送った。見たい人は各理事業に問い合わせてください

- ・本年度の競技大会に関東ブロックに対して4日間通しのスタッフ3名、要請が来ている

②第7回関東甲信越ブロック青年部会員大会in茨城の事業報告

- ・大勢の参加ありがとうございました
- ・突然の雨で大変な場面もありましたが、無事に終わってよかった
- ・資料として収支報告書を用意しました。全部で138名の参加をいただいた
- ・最終的に28694円プラスになったが、雨が降らなければ、屋台の売り上げでもう少しプラスになったかもしれない
- ・ロケットを飛ばせなかった子どもがいたことは開催側としても残念だった

③第26回関東甲信越ブロック青年部研修会in埼玉について

開催日：平成25年11月3日、4日（日、月） 午後12時30分より
開催場所：さいたま市新都心「ラフレさいたま」
テーマ：「今、極める」～心・技・体～

- ・資料として、開催の御案内として郵送するものを用意した
- ・日程は前回とおなじく予定通り

- ・研修会の方、各委員会で順調に準備している
- ・内容は心、技、体の三部構成 講師の演出の仕方を委員会ごとに考えている
- ・部屋はシングル、ツインで115名分用意した
- ・駐車場はホテルで185台分用意できた。宿泊者は一泊1000円
 - 高さ制限があるか調べておく
- ・予算について、参加費をなるべく抑えるべく検討したが、一人23000円でなんとかしたい
- ・ここには賛助会費はふくまれていないので、不足分はそこで補いたい
- ・講師料20万でおさめるようにした
- ・予算23000円ですすめるには 各都県板10名のノルマが必須
- ・内容について
 - 「技」について
 - ・講師は直徳の社長
 - 直徳は板金屋だけが顧客ではなく、グローバルな会社
 - どのようにハサミを作っているかスクリーンを使って説明してくれる
 - 現在、自社で製造し、自社ブランドで販売しているのは直徳だけ
 - 最後の検品は社長自ら行っている
 - 「体」について
 - ・講師は整体の先生
 - 「心」について
 - ・講師は元ソニーの社員で、本を出版している方
 - 内容は説明しづらいが飽きさせないように工夫している
 - 内容的には深い、結構考えないとわからない
- ・今回、作り込は埼玉の若いメンバーを中心にすすめている
- ・正式な案内は、本日の幹事会を受け修正し、9月の初旬には発送する
 - 各都県の事務局に郵送し、各部長にメールをする。事務局へは自分から問い合わせしてほしい
- ・来賓者 関東会長、埼玉副理事長、埼玉専務
- ・神奈川は4人しかメンバーがいない。OBなどにも声掛けをしてください
 - 不足しそうな場合は、村田部長に連絡をしてください

④第36回全国建築板金競技大会講習会について

開催予定日

第1回講習会	10月27日(日)	板金会館	12時受付開始	13時開会
第2回講習会	11月23日(土)、24日(日)	富士研修センター	12時半受付開始	13時入校式
第3回講習会	1月12日(日)	板金会館		

- ・第1回講習会は、ZICは展開図の講習。NIACはマテリアルの選定など例年通り
- ・第2回講習会ではZICの展開図はおさらいのみなので、基本的にこれまでにマスターしてこること
- ・第2回一日目はZICは展開図をおさらいし、作成を開始する
- ・センターの宿泊費は3食付きで2700円
- ・二日目は3時くらいで終わらせる。ZICは半田付けすべて終わらせる
- ・備品について
 - センターで借りられるもの
 - ベニア
 - 水漏れ検査のための水入れ
 - 墨を作るためのドラム缶
 - ホワイトボード
 - 関東で用意するもの
 - 墨
 - ブロワー
 - カンテキ カンテキ、七輪などT定規や製図板同様、選手が用意する
 - 紙類 國松さんが用意する
 - 銅板 山梨田中幹事が用意する 2ケース
- ・当日幹事会は行わず、選手のバックアップをする
 - 幹事、部長ともスーツでなくてもよい
- ・富士研修センター、体育館、講堂2つ、開会式会場などすべてで10万円
 - 参加費 義務会費各都県板5000円+1人数千円×人数+材料代

⑤その他

i 関東甲信越ブロック青年部30周年記念式典について

日時：平成26年10月25日土曜日 14時より式典

場所：第一ホテル両国

- ・ホテルのキャパは156名。懇親会は立食形式
- ・予算について 積立金150万 会費156名×1万=156万 協賛金（記念誌による）
→ 各都県板2万づつ考えているが、しっかり予算立てをしなるべくもらわないようにしたい
- ・会場費 180万 記念誌製本代 40万 記念品（マウスパッドか眼鏡）15万
記念事業費（関東甲信越の本家サイトのリニューアル）70万
アトラクション代（マジック、ものまなど）
- ・積み立ては40周年も考えて、今後も続けていく
- ・本家サイトは、つくってそのままではなく、更新できるサイトにする
→ 議事録、部長など変更した場合は更新する。更新に関しては大江さんに協力してもらう

ii その他

- ・関東甲信越ブロックではブログ、フェイスブックを活用していく
→ フェイスブックは全員登録してほしい
- ・会計より 埼玉県板は賦課金、積立金を入金してください

次回 部長・幹事合同会議

平成25年10月27日（土） 13：30より （第1回講習会の日）

会場 駐健保会館